

高学年向け



さいたま市クイズ(街道編)



問題 1 江戸時代に整備された5街道のうち、さいたま市を通過していた街道はどれでしょう？

日光道中 ・ 奥州道中 ・ 中山道 ・ 東海道 ・ 甲州道中

江戸の日本橋と京都の三条大橋を内陸経由で結ぶ街道で、約 526.3 km あります。

問題 2 「問題1」の答えの街道には、さいたま市内に2つの宿場がありました。どこと、どこでしょう？

大宮 ・ 与野 ・ 岩槻 ・ 浦和

中山道に 67 ある宿場の内、浦和は江戸から出発して 3 番目、大宮は 4 番目の宿場でした。

問題 3 さいたま市を通過していた、「江戸時代の将軍が、日光東照宮にお参り（日光社参）に行くときに利用する専用の道」はどれでしょう？

日光御成道 ・ 鎌倉街道 ・ 産業道路 ・ 赤山街道

江戸から岩槻を通り、幸手で日光道中に合流する街道を「日光御成道」といいます。

問題 4 「問題3」の答えの道を通って、江戸時代の将軍が日光に行くときに泊まった城はどこでしょう？

高崎城 ・ 忍城 ・ 川越城 ・ 岩槻城

日光への行き帰りには、岩槻城、古河城、宇都宮城に宿泊するのが慣例でした。

問題 5 荒川から荷物を運ぶ道（羽根倉道）や、甲州道中と中山道、奥州道中を結ぶ道の経由地となり市場として栄えた場所はどこでしょう？

大宮 ・ 与野 ・ 岩槻 ・ 浦和



多くの人や物が集まり、江戸時代後期には大宮宿や浦和宿を超える戸数がありました。